

How to enjoy the concert

コンサートの楽しみ方は人それぞれ。大橋さんの場合は、こんな感じ。

あのスーパーモデル
ミランダ・カーも
着たきものなんです。



季節のきもでおしゃれを

演奏者への敬意を込めて、コンサートはきもです。お座敷ではあまり着ることのない、ちょっと華やかなきものを身に付ける楽しみも。



ポスターを眺めて 次の公演を楽しみにする

たくさん並んだポスターやチラシを眺めながら、「次はどの公演をみようかな」と考えるのも好きな時間です。

幕間も大切な時間

休憩時間にアイスティとドライフルーツをいただくのがお気に入り。シャンパンの「ボン!」という音や、隣の人の感想が聞こえてくるのもGood。偶然会った友人と言葉交わすのも嬉しいですね。

色々な席で楽しむ

アリーナ型のホールでは、音がバランスよく聴こえる席、迫力がダイレクトに伝わってくる席、指揮者の表情がよく見える席など、場所によって見え方や聴こえ方もさまざま。コンサートごとに移動して楽しんでいます。

座席の豆知識 一見、普通の座席に見えますが実は驚きの仕掛けが。音響シャッターを内蔵しており、ホールの美しい響きを安定して作り出します。

TOPIC

大橋屋×音楽

ソプラノ歌手を招いて「お食事付きミニコンサート」を開催するなど、日本料理と音楽と一緒に楽しめる企画を定期的に行っています。



日々を愛する大人たち

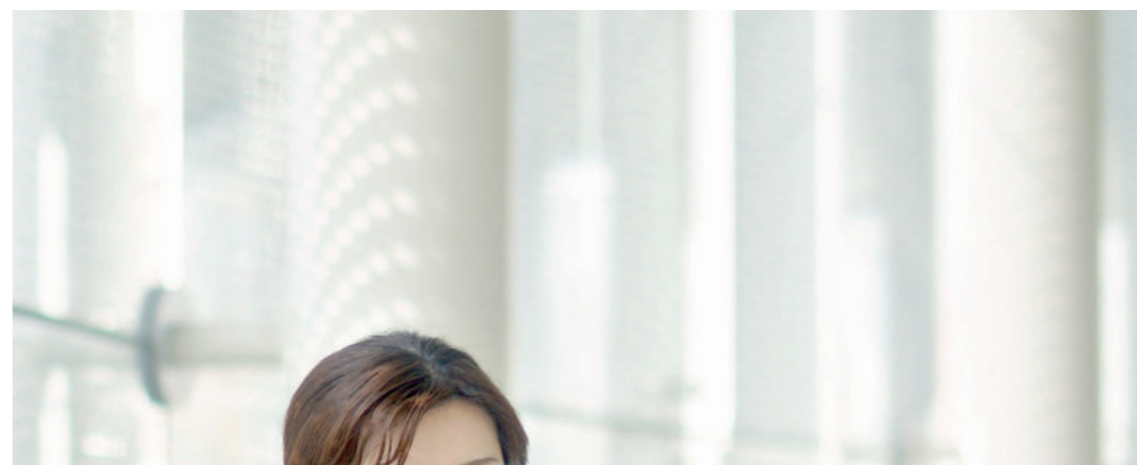
RYUTOPIAN

クラシック音楽のコンサートや、劇場でのお芝居など、舞台芸術を自然体で楽しんでいる人々があります。自由に、感じるままに。そこで得た感動を、明日への力に変えていく。そんな大人たちをご紹介します。

09

東京交響楽団
第118回
新潟定期演奏会

TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA



今回のヒト 大橋未来子さん

老舗料亭「日本料理 大橋屋」の若女将。大橋さんの華やかなきもの姿は、壇上の楽団員の目にも留まっているようです。

感動や興奮を、わかちあう時間

「演奏者のプレスが聞こえコンサートが始まる瞬間、客席も一緒に息をのむ。演奏が終われば、大きな拍手や「ブラボー!」の音が沸きおこる。私がクラシック・コンサートに惹かれた理由は、その一体感です。観客と演奏者が世界観を一緒につくり、感動や興奮を共有できる素晴らしい時間ですよ。ゲストには、いま注目の若手指揮者や、ベテランの技を感じさせるソリストが。東響とどんな風に息を合わせるか、毎回楽しみにしています。演奏の合間の休憩時間も大切な時間のひとつ。全面ガラス張りのホワイエで、街の灯りを見ながらドリンクをいただくのがお気に入りの過ごし方です。他にも、少し華やかなきもでおしゃれをしたり、余韻にひたりながら夜道を歩いたり、ちょっとした「非日常」を楽しんでいます」

チケット購入方法は3つ!どれも手続きカンタンです!

りゅーとぴあオンライン・チケット
<https://piagetii.e-get.jp/ryutopia/pt/>
※りゅーとぴあHPからアクセスしてください。

りゅーとぴあ2F
インフォメーションカウンター

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
025-224-5521
※11:00~19:00 / 休館日除く

ご来場
お待ちしております!!



第118回 新潟定期演奏会
東京交響楽団
2020年 3月29日(日) 5:00p.m.
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

J.S.バッハ / メンデルスゾーン: マタイ受難曲 BWV244
(F.メンデルスゾーン=バルトルディによる1841年上演稿・字幕付)

【チケット料金】S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円 C席3,000円 D席2,000円
U25シート1,500円(税込) / 対象:25歳以下(未就学児を除く)

※U25シートはコンサート当日空席がある場合に限り15:00よりインフォメーションで販売
※購入時に年齢のわかるものを提示 ※席種及び座席番号の指定不可

【チケット取扱い】りゅーとぴあ(窓口・電話・オンライン)

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル:025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)

りゅーとぴあオンライン・チケット:

<https://piagetii.e-get.jp/ryutopia/pt/>
新潟伊勢丹 / セブンチケット: <http://7ticket.jp/>

※りゅーとぴあ以外では取り扱いのない席種もございますので事前にご確認ください。

【主催】公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

【お問い合わせ】りゅーとぴあチケット専用ダイヤル:025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)



アルト(カウンターテナー):
クリント・ファン・デア・リンデ
Alt(Counter-tenor) = Clint van der Linde

イエス(バス):
ドミニク・ヴェルナー
Jesus(Bass) = Dominik Werner

指揮: 鈴木俊人
Conductor = Shun-ichi Suzuki

ソプラノ: 森麻季
Soprano = Maki Mori

エヴァンゲリスト(テノール):
ザッカリー・ワイルダー
Evangelist(Tenor) = Zachary Wilder

©Wolfgang Schmitt

©Marco Beraggeye

©Teddie Hwang

第118回 新潟定期演奏会

2020.3.29 (sun) 5:00 p.m. 東京交響楽団

No.118 Sun. 29th March 2020 5:00p.m. りゅーとびあ コンサートホール

J.S. バッハ / メンデルスゾーン: マタイ受難曲 BWV244
(F. メンデルスゾーン=バルトルディによる1841年上演稿・字幕付)

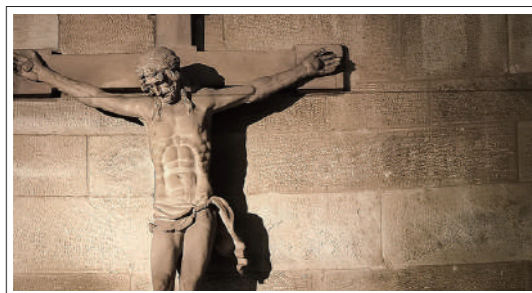
INTRODUCTION

この上なく美しく、痛みを伴うほどの
悲しみに満ちた音楽物語

バッハが生涯作曲した1,000曲以上の中でも、最高傑作と言われる「マタイ受難曲」が、東新潟定期で初上演されます。「イエスを十字架につけよ」「神の子なら十字架から降りてこい」と叫ぶ群衆——。心の闇が押し寄せたあと、後悔、悲しみ、感謝といった人間の気高さが美しい歌となって、聴き手の魂に届けられるでしょう。



※写真はイメージです。
今回は分かりやすい字幕付きで、物語を
追いながら音楽を楽しむことができます。

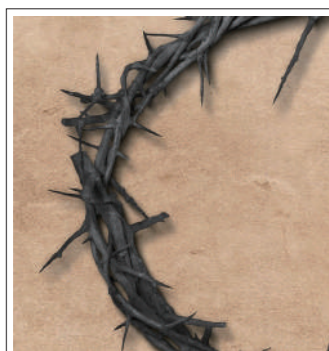
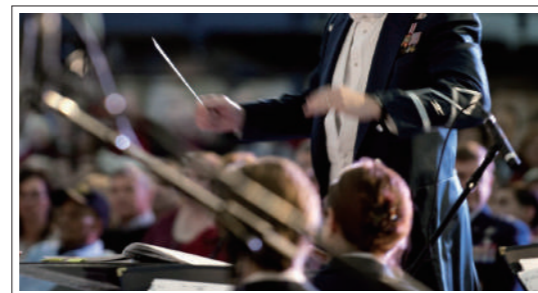


300年前に書かれた
「クラシック音楽の最高峰」

「マタイ受難曲」は、イエス・キリストが十字架の上で死を迎える受難の物語を描いた音楽。原曲は演奏に3時間もかかる大作で、雄大かつ精緻な組み立ては西洋音楽史の頂点と評されています。今回はメンデルスゾーンによる編曲で、演奏は約2時間。より凝縮された内容でお楽しみください。

「失われた名曲」を
メンデルスゾーンが復活

驚くことにバッハの死後長く忘れられていた「マタイ受難曲」。作曲されて約100年後となる1829年、メンデルスゾーンが歴史的な復活上演を行ったことで再評価されました。19世紀の「バッハ復活」の契機となった意味でも重要な作品です。



描いたのは「人間の弱さ」と
「包み込む優しさ」

曲中でとりわけ美しいアリア「神よ、あわれみたまえ」では、一番弟子でありながらイエスを裏切ったペテロの後悔が描かれます。人間の弱さを随所に表現した「マタイ」受難曲は、時を超えて私たちの心を揺さぶります。



今を生きる私たちにも通じる「人間の物語」なんです。



Bach, who wrote his works that remain in history "every week"

Matthew Passion is a confession of faith from Bach to Jesus.

歴史に残る曲を
「毎週」書いたバッハ

バッハが「マタイ受難曲」を書いたのは42歳の頃。ライブチホの教会で音楽監督を務めていたバッハは、年60曲という超人的なペースで礼拝音楽を作曲しました。しかも、さまざまな楽器や歌を駆使して凝りに凝った曲を作り、歴史に残る名曲揃い。バッハが天才と呼ばれる所以です。



多忙を極める中「マタイ受難曲」を書いたなんて驚きです!



マタイ受難曲はバッハから
イエスへの「告白」

バッハはキリスト教の中でもルター派の信徒でした。ルターといえど新旧約聖書をドイツ語に翻訳した人物で、これによりドイツ語で礼拝ができるようになり、ドイツ語の讃美歌も必要とされました。そんな中でバッハは、自身の信仰告白として、あるいは人々を信仰に導く曲として、「マタイ受難曲」を書きあげたとも言われています。

名曲を演奏する、
これ以上ない「名手たち」

日本で、世界で注目される
バッハ演奏のオーケストラ
「バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ)」で首席指揮者を務める鈴木優人をはじめ、同BCJで活躍中のザッカリ・ワイルダー(エヴァンゲリスト)など、選りすぐりの実力派が登場します。



ジュニア合唱団の清らかな歌声にも注目ですよ!



鈴木優人 (指揮)

1981年オランダ生まれの38歳。指揮者・作曲家であり、優れたチェンバリスト・オルガニストであり、演出家・プロデューサーとしても存在感を発揮する時の人。その活躍はトータルミュージシャンとして功績を残したバッハを思わせる。

Conductor: Masato Suzuki



ザッカリ・ワイルダー
エヴァンゲリスト(テノール)
クラシック・コンサートだけでなく、市川海老蔵さんの『源氏物語』にも出演するなどジャンルを横断して活躍中。「マタイ受難曲」では最重要といっても過言ではない福音史家(エヴァンゲリスト)として、物語を紡ぐ重要な役割を担う。

Evangelist (Tenor): Zachary Wilder

Trivia of Matthew Passion

メルケル首相が天皇陛下に贈った楽譜



※画像はイメージです。

昨年、ドイツのメルケル首相が日本を訪れた際、天皇陛下へのお土産にバッハ「マタイ受難曲」のファクシミリ版*を持参されたそうです。第1曲のコラールと福音史家の言葉が赤インク(ワインと血の連想)で書かれており、楽譜に全霊を込めたことが想像されます。

※精巧な技術で再現した複製資料

20世紀の演奏史に残る偉大な名盤



「マタイ受難曲」リヒター&ミュンヘン・バッハ管弦楽団

「マタイ受難曲」を収録した音源の中でも、若き日のカール・リヒターが指揮した1958年版は歴史的名盤と名高い一枚。張り詰めた緊張感、柔軟性のあるテンポ。すべてが美しく調和した演奏は、音楽評論家の吉田秀和氏に「黄金の中庸*」と評されました。

※偏ることなく調和している様子